

CCC グループ提供映画『君の名前で僕を呼んで』 第 90 回アカデミー賞脚色賞をジェームズ・アイヴォリーが受賞!! ～本日から TSUTAYA で「第 90 回アカデミー賞コーナー」を展開中～

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（以下、CCC）グループのカルチュア・エンタテインメント株式会社（以下、C・E）と株式会社ファントム・フィルムが提供する劇場公開作品『君の名前で僕を呼んで』（配給：ファントム・フィルム）が、第 90 回アカデミー賞の脚色賞を受賞いたしました。こちらを記念し、本日から一部の TSUTAYA 店舗にて、本作の紹介とあわせて「第 90 回アカデミー賞コーナー」を展開しております。



今回、脚色賞を受賞したジェームズ・アイヴォリーは、『日の名残り』などで知られる名監督で、本作では脚色のみを担当、89 歳でも衰えぬ才能を発揮して、2012 年に『人生はピギナズ』で助演男優賞を受賞したクリスチャー・プラマーの 82 歳を塗り替える、アカデミー賞全部門での史上最年長受賞となりました。

C・E はこれまでも、『セッション』（2015 年日本公開）や『ルーム』（2016 年日本公開）、『ムーンライト』（2017 年日本公開）などの注目の映画を、配給会社と共同で買い付けて参りました。『ムーンライト』公開時には、全国の TSUTAYA に「アカデミー賞コーナー」を設置し、過去の実績作品を振り返る提案を実施し、『セッション』公開時には、お客さまからコメントをいただくキャンペーンなどを展開し、映画の魅力を紹介して参りました。

さらに、パッケージ商品リリースのタイミングでは、店頭とネットを連動させたプロモーションを実施し、グループの総合力を活用したプロモーションにより、優れた映画とお客様とを繋ぐ取り組みを行っております。

今回、『君の名前で僕を呼んで』が脚色賞を受賞したことを受け、グループ連携プロモーションとして、一部の TSUTAYA 店頭では本日から「第 90 回アカデミー賞コーナー」を設置し、作品賞を受賞した『シェイプ・オブ・ウォーター』とともに、本作の関連作品を紹介しております。また、他受賞作品の中でパッケージ商品になっている『ダンケルク』や『ブレッドランナー 2049』も一同に集めた展開を実施し、過去のアカデミー賞作品も含めて楽しんでいただける提案を行っております。



—『君の名前で僕を呼んで』これまでの主な受賞歴—

- ★第 43 回 ロサンゼルス映画批評家協会賞 主要 3 部門受賞（作品賞、監督賞、主演男優賞俳優賞）
- ★第 27 回 ゴッサム・インディペンデント・フィルム・アワード 主要 2 部門受賞（作品賞、ブレイクスルー俳優賞）
- ★第 83 回 ニューヨーク映画批評家協会賞 主演男優賞受賞等、
- 累計 217 部門ノミネート、64 部門受賞！！ （3/5 時点）

第 90 回アカデミー賞 脚色賞 他 64 部門受賞作品 (3/5 時点)

『君の名前で僕を呼んで』 2018 年 4 月 27 日 (金) TOHO シネマズ シャンテ他全国ロードショー

◆脚色賞 ジェームズ・アイヴォリー

1928 年 6 月 7 日、アメリカ、バークレイに生まれ。現在 89 歳。

映画史に刻まれる伝説的な脚本家／監督。主な作品に、E.M.フォースター原作の『眺めのいい部屋』(1986)、『モーリス』(1987)、『ハワーズ・エンド』(1992)、カズオ・イシグロ原作の『日の名残り』(1993)といった傑作が特に知られる。3 度の最優秀作品賞と最優秀監督賞を含む 25 のアカデミー賞ノミネートにも輝く。1995 年には、長年にわたる映画界への功績が認められ、全米監督協会から D・W・グリフィス賞を贈られた。自らの監督作以外で脚本を手がけたのは本作が初めて。



撮影: Sylvain Gaboury

■『君の名前で僕を呼んで』作品概要

80 年代の北イタリアの避暑地を舞台に、17 歳と 24 歳の青年の、初めての、そして生涯忘れられない恋の痛みと喜びを描いた作品で、性別・世代を問わず、世界中の映画ファンの注目を集める話題作。

【ストーリー】

1983 年夏、北イタリアの避暑地で家族と夏を過ごす 17 歳のエリオは、大学教授の父が招いた 24 歳の大学院生オリヴァーと出会う。一緒に自転車で街を散策したり、泳いだり、午後を読書や音楽を聴いたりして過ごすうちに、エリオのオリヴァーへの気持ちは、やがて初めて知る恋へと変わっていく。

【キャスト】

ティモシー・シャラメ (『インターステラー』、『Lady Bird (原題)』)

アーミー・ハマー (『コードネーム U.N.C.L.E.』)

マイケル・スタールバーグ

アミラ・カサル、ほか

【スタッフ】

監督: ルカ・ヴァダニーノ (『ミラノ、愛に生きる』、『胸騒ぎのシチリア』)

脚色: ジェームズ・アイヴォリー (『眺めのいい部屋』『モーリス』『ハワーズ・エンド』『日の名残り』)

原作: アンドレ・アシマン 「Call Me By Your Name」

【提供】

カルチュア・パブリッシャーズ／ファントム・フィルム

【配給】

ファントム・フィルム

【公式 HP】

cmbyn-movie.jp

©Frenesy, La Cinedature

本件に関するお問い合わせ:

カルチュア・エンタテインメント株式会社 広報担当 TEL: 03-6800-4583

『君の名前で僕を呼んで』に関する報道関係者からのお問い合わせ:

配給・宣伝 ファントム・フィルム TEL: 03-6276-4035